

# 補正予算

☆平成21年度曾於市一般  
会計予算の補正

(全会一致 可決)

今回の補正予算は、1億2175万6千円を減額し、予算総額215億7094万1千円となりました。

歳入の主なものは、景気低迷による市民税等の2681万6千円の減額、交付税の確定による、普通交付税3億3559万1千円の追加。

財部小学校改築事業に伴う国の地域活性化・き

め細やかな臨時交付金2億4420万円の追加。

県支出金8535万1千円の減額。財政調整基金繰入金等、老人保健特別会計繰入金4億8293万5千円の減額、市債9850万円の減額などです。

歳出の主なものは、事業費の確定及び執行見込みによる、議会費1159万5千円、総務費1888万9千円、民生費1665万2千円、衛生費7207万4千円、商工費1309万7千円、土木費4667万3千円、



整備される向江公園の遊歩道・駐車場(末吉町)

## 条例

消防費1043万8千円、教育費2132万4千円、公債費1893万6千円等の減額と有機センター改修工事、北部畑かん土地改良事業基金積立及び中山間地域負担金等、農林水産業費1億1372万4千円の追加です。

☆曾於市企業立地の促進

等による地域における  
固定資産税の特別措置  
に関する条例の制定

(全会一致 可決)

企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律に基づき、企業立地を行う業者に係る固定資産税について、課税免除の特別措置を定めるものです。

☆曾於市悠久の駅舎の設置及び管理に関する条例の制定

(賛成多数 可決)

自然豊かな悠久の森及び大川原峽を観光拠点として、誘客をはかり、地

域の活性化に資するため、大隅大川原駅に曾於市悠久の駅舎を設置し、管理運営するために条例を制定します。

☆曾於市立学校給食共同調理場の設置及び管理に関する条例の一部改正

(全会一致 可決)

平成22年4月1日から、岩北小学校共同調理場を廃止し、大隅学校給食センターに統合するものです。

☆曾於市特別職の職員給与の特例に関する条例の一部改正

(全会一致 可決)

現下の経済情勢や財政状況を考慮し、市長7%、副市長及び教育長5%それぞれ給料、期末手当を平成22年4月1日から1年間減額するために提案したものです。

指定管理者の指定

・曾於市立図書館

(賛成多数 可決)

(株)大新東ヒューマンサービス  
指定管理期間3年

(平成22年4月1日) 平成25年3月31日) 曾於市歴史民俗資料館及び郷土館

(賛成多数 可決)

(株)大新東ヒューマンサービス  
指定管理期間3年

(平成22年4月1日) 平成25年3月31日) 財部温泉健康センター

(全会一致 可決)

(株)総合人材センター  
指定管理期間5年  
(平成22年4月1日) 平成27年3月31日)

※財部温泉健康センターは12月定例会で可決されていた(株)山有が辞退されたため、再度審議されたものです。

## 陳情

☆改正貸金業法の早期完全施行等を求める陳情書

建設経済常任委員会  
継続審査

☆曾於市国民健康保険税の引き上げに関する陳情書

文教厚生常任委員会

## 発議

☆曾於市長寿祝金支給条例の一部改正

(賛成少数 否決)

現行の曾於市長寿祝金70歳以上の節目支給を予算の範囲内において、75歳以上の全員支給に改める案が議員6名の連名により提案されましたが、賛成者が少なく否決となりました。

## 意見書

☆核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書

(全会一致 可決)

唯一の被爆国である我が国にとって核兵器の廃絶と恒久平和は、国民の心からの願いであります。平和実現のためNPT運用検討委員会に向けて実行ある合意がなされるよう衆参議院議長並びに関係大臣に提出しました。